

【別冊】各市町村の状況 - 倉吉市

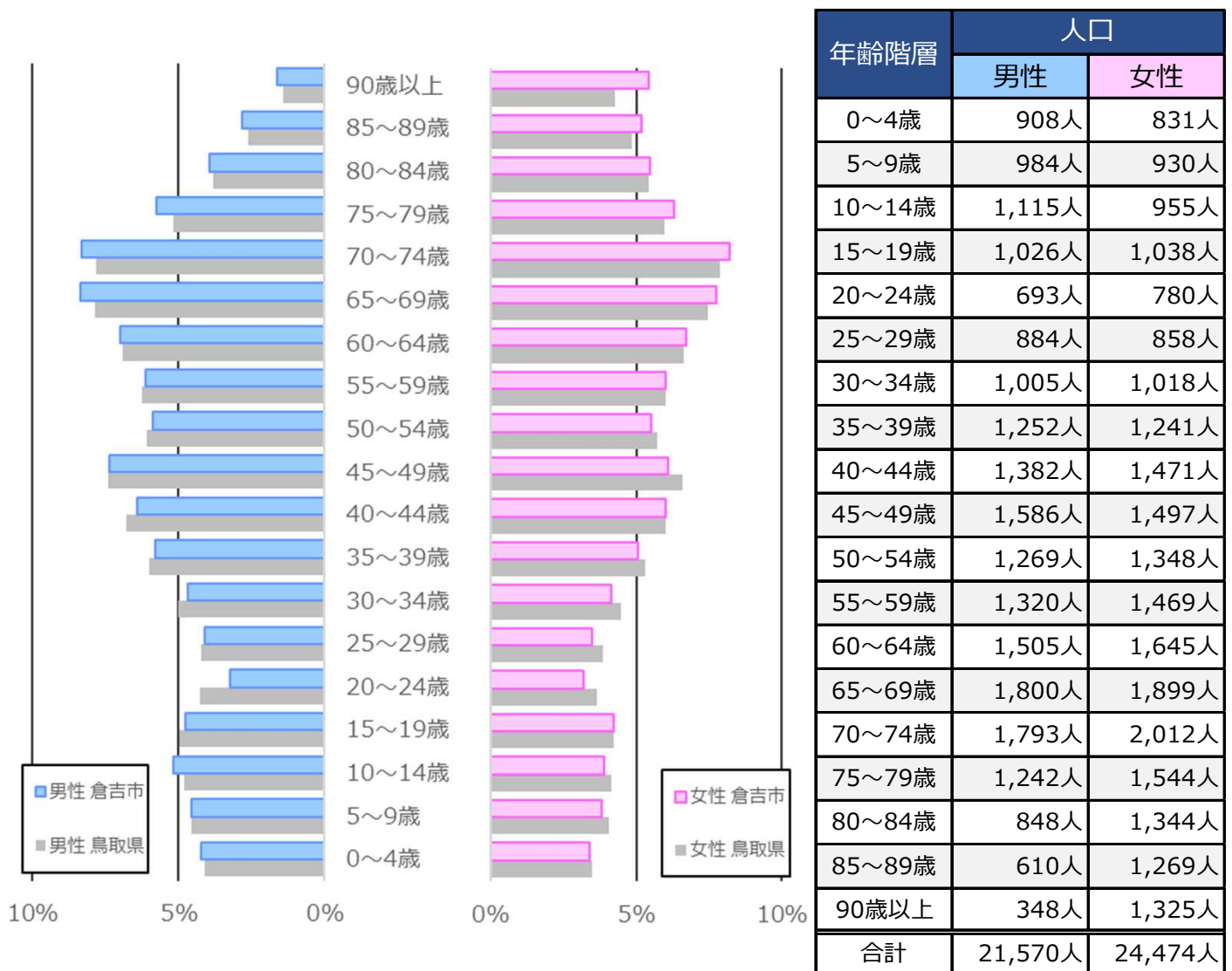
1. 概要

人口総数	46,044人	
高齢化率	34.8%	

	国保	後期
被保険者数	9,594人	8,286人
加入率	20.8%	18.0%
平均年齢	56.4歳	83.2歳

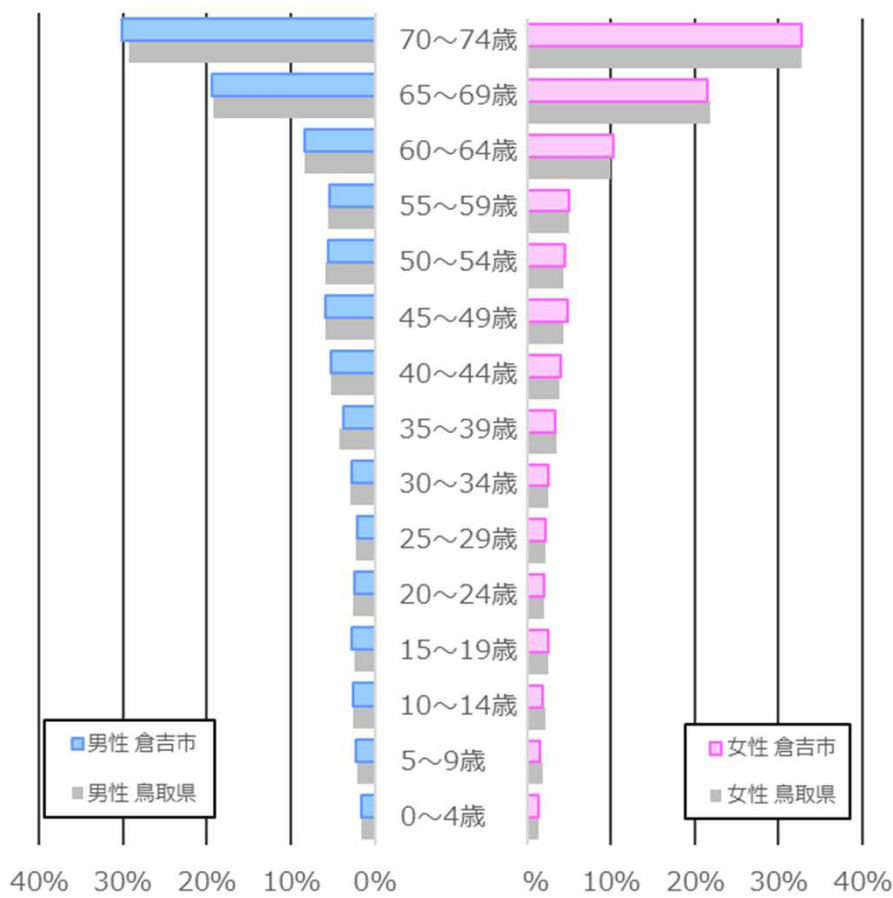
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和4年度累計)

■ 人口ピラミッド (令和2年度)



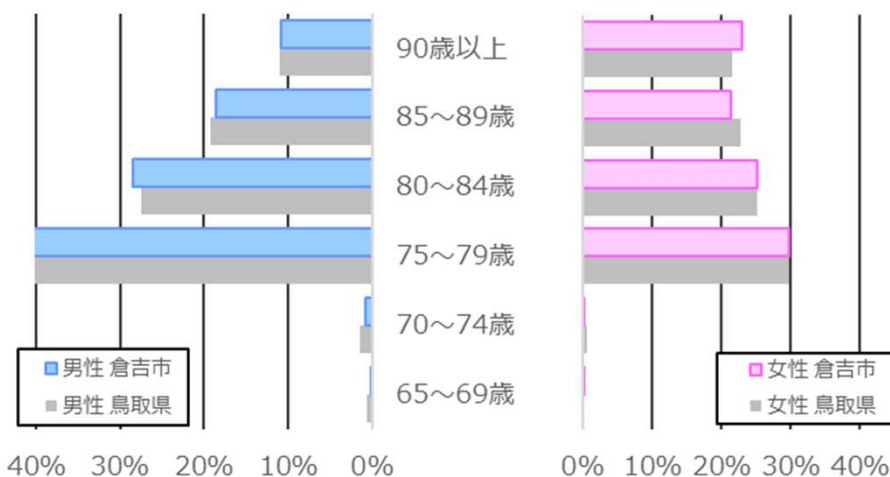
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	76人	64人
5~9歳	103人	75人
10~14歳	123人	93人
15~19歳	127人	122人
20~24歳	111人	101人
25~29歳	101人	106人
30~34歳	131人	119人
35~39歳	176人	163人
40~44歳	245人	194人
45~49歳	278人	235人
50~54歳	257人	221人
55~59歳	251人	248人
60~64歳	388人	504人
65~69歳	911人	1,058人
70~74歳	1,408人	1,605人
合計	4,686人	4,908人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	5人	4人
70~74歳	25人	16人
75~79歳	1,276人	1,554人
80~84歳	880人	1,310人
85~89歳	571人	1,116人
90歳以上	332人	1,197人
合計	3,089人	5,197人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

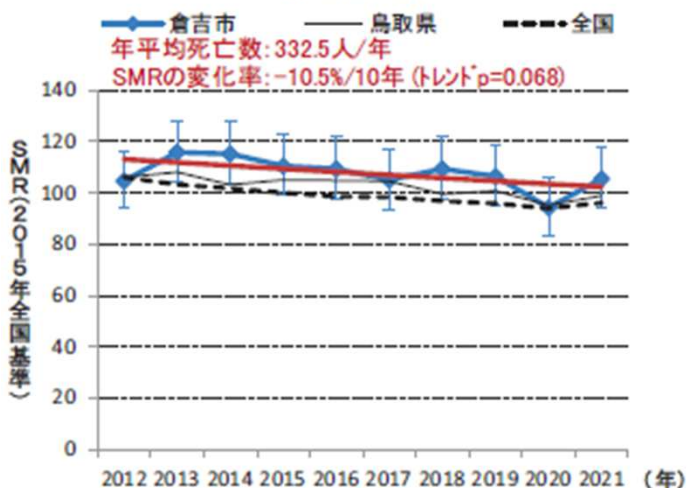
- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年） = 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

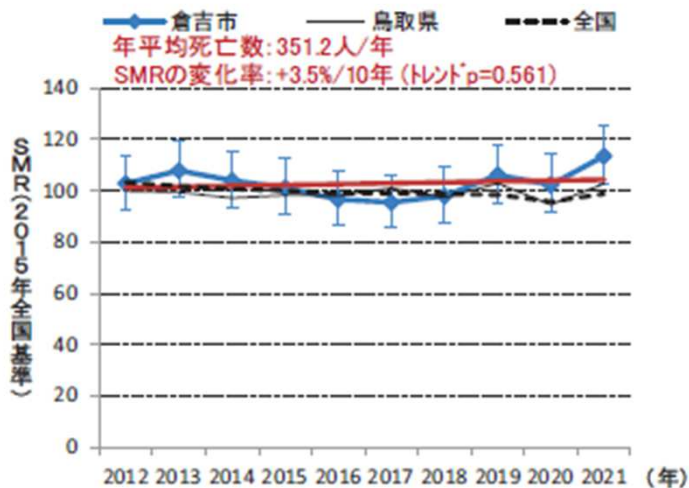
■ 【男性】

【全死因】

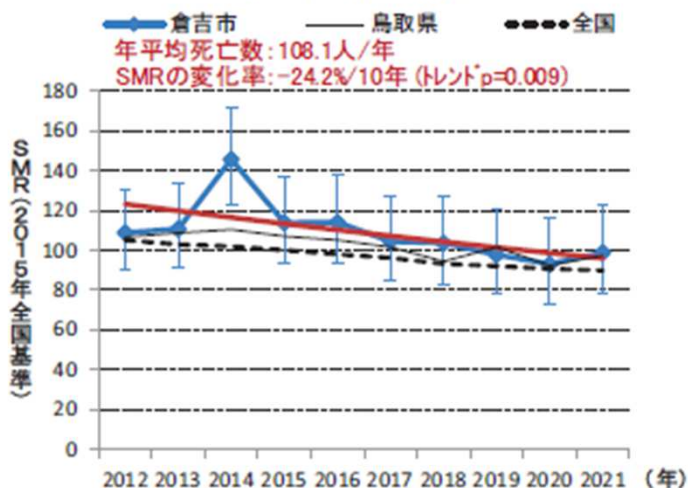


■ 【女性】

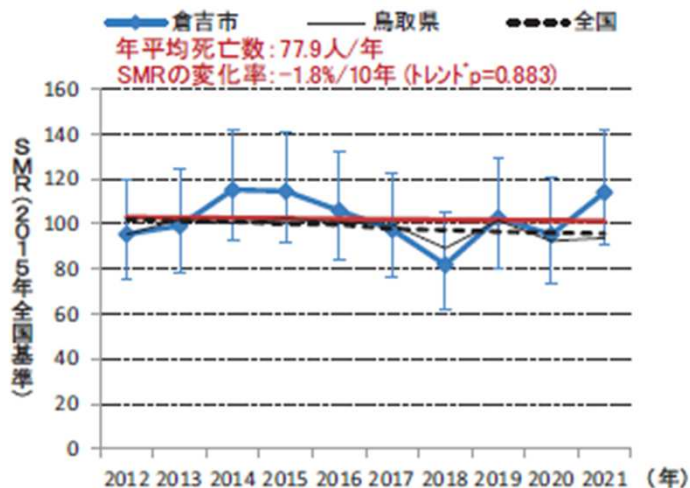
【全死因】



【悪性新生物】



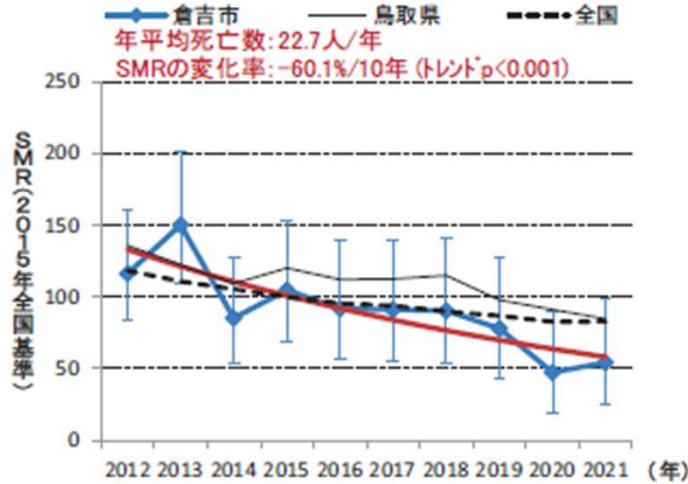
【悪性新生物】



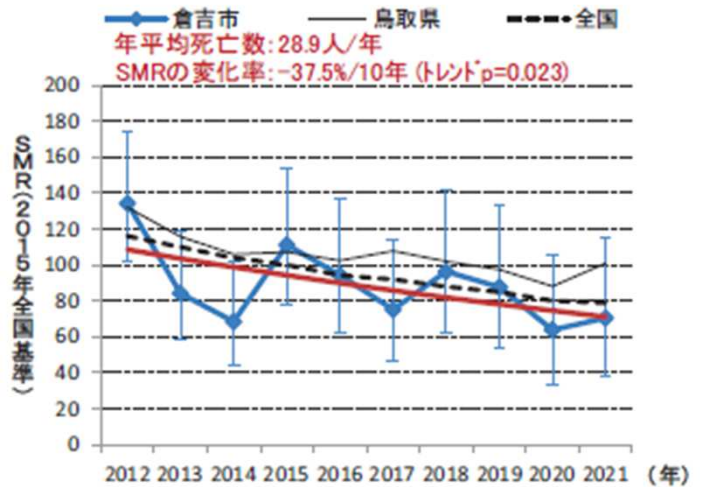
■【男性】

■【女性】

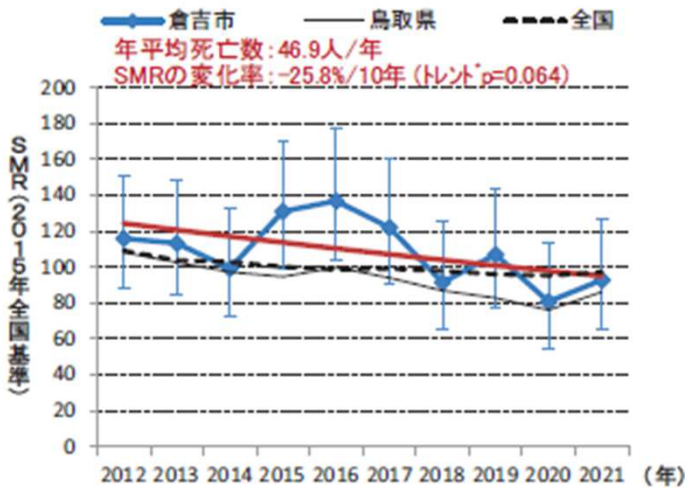
【脳血管疾患】



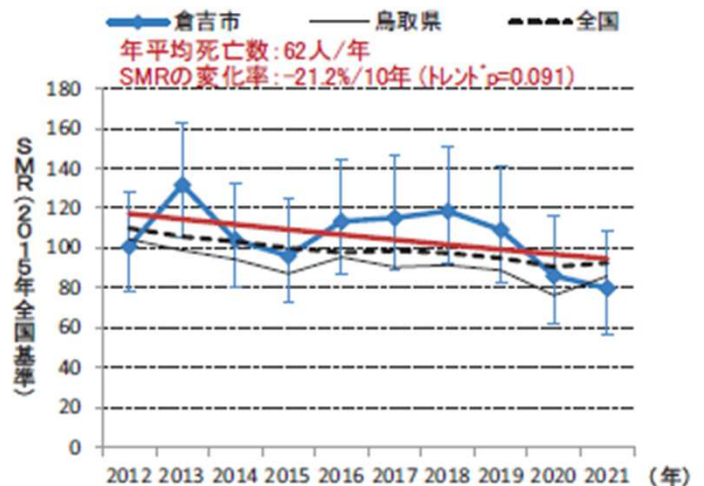
【脳血管疾患】



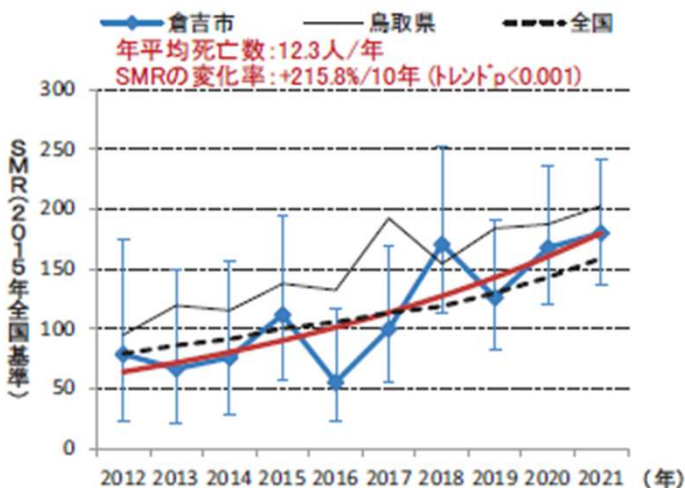
【心疾患(高血圧性を除く)】



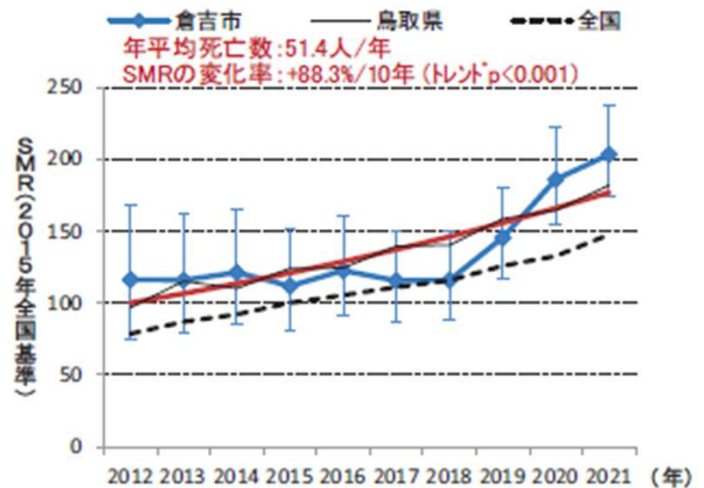
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



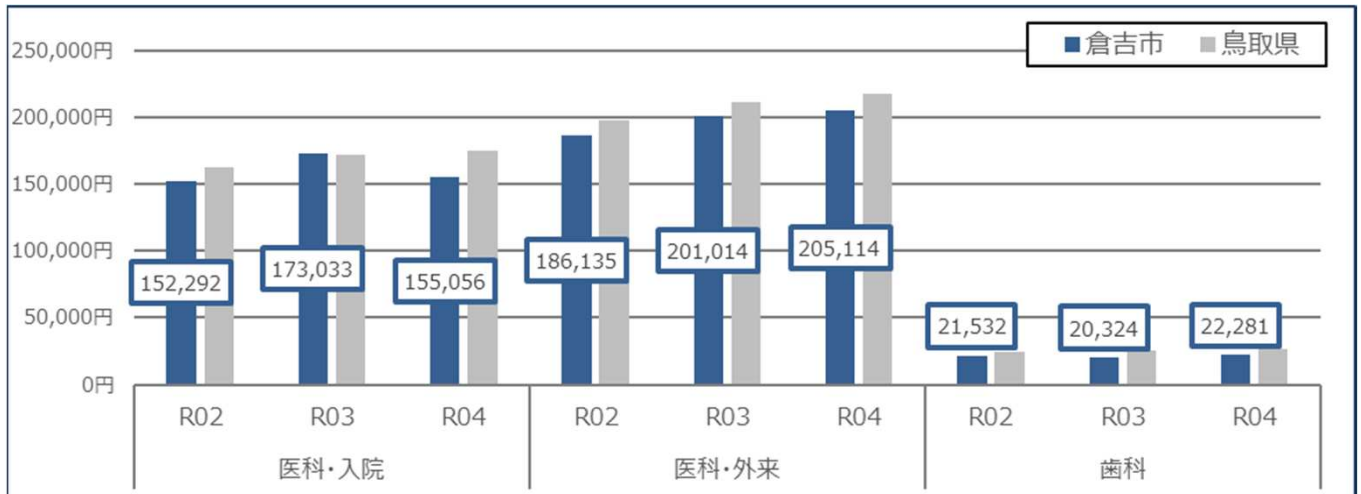
【老衰】



出典:国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

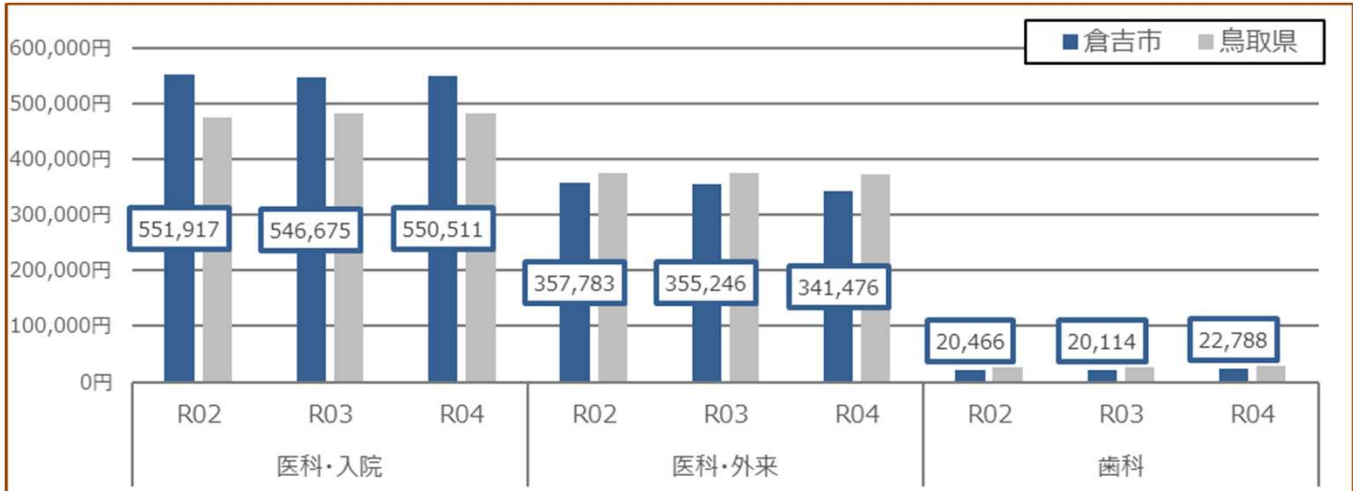
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1	感染症及び寄生虫症	1,485	14位	1,139	14位	5,289	11位	4,188	11位
2	新生物<腫瘍>	47,063	1位	35,824	1位	37,159	1位	28,509	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,438	15位	1,967	12位	469	16位	1,290	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,673	11位	1,752	13位	28,320	3位	25,621	2位
5	精神及び行動の障害	17,506	3位	12,017	4位	13,889	5位	13,590	6位
6	神経系の疾患	14,474	6位	9,986	5位	9,854	8位	10,864	7位
7	眼及び付属器の疾患	3,704	10位	3,817	9位	7,085	10位	8,414	10位
8	耳及び乳様突起の疾患	90	18位	290	17位	731	15位	1,098	16位
9	循環器系の疾患	32,072	2位	15,209	3位	28,122	4位	21,485	3位
10	呼吸器系の疾患	15,514	4位	1,978	11位	12,108	6位	9,137	9位
11	消化器系の疾患	13,057	7位	5,239	8位	10,948	7位	10,722	8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	491	16位	678	16位	4,340	12位	4,138	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	15,027	5位	16,339	2位	8,400	9位	21,190	4位
14	尿路性器系の疾患	8,064	9位	5,578	7位	30,855	2位	16,610	5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	789	15位	3	19位	166	17位
16	周産期に発生した病態	1,797	13位	62	19位	80	18位	5	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	366	17位	101	18位	309	17位	52	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,477	12位	2,052	10位	1,704	14位	2,146	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,501	8位	7,603	6位	2,359	13位	2,164	13位
合計		185,799	-	122,418	-	202,024	-	181,389	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

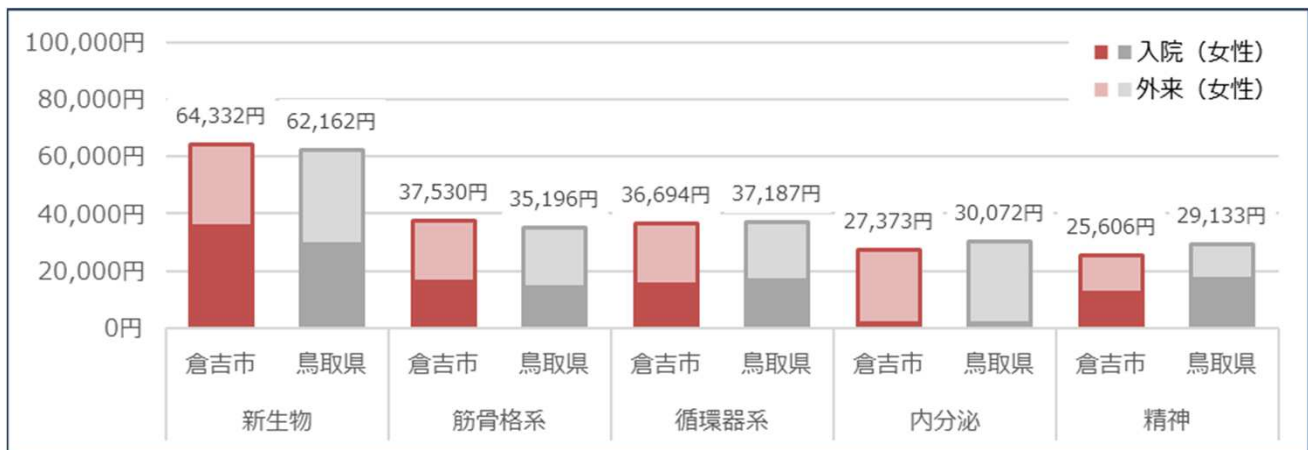
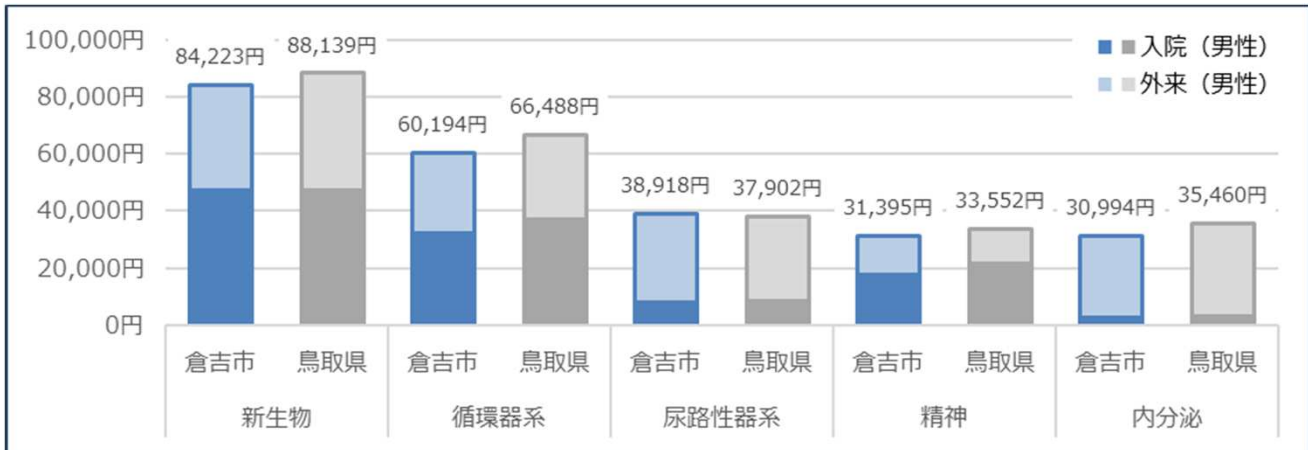
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	5,080	15位	5,712	12位	5,772	11位	5,174	11位
2	新生物<腫瘍>	94,365	2位	40,113	6位	78,575	2位	27,249	5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	5,904	14位	2,948	15位	1,041	16位	1,273	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	7,382	11位	7,652	11位	43,862	4位	39,884	3位
5	精神及び行動の障害	22,597	9位	22,348	8位	4,079	12位	6,357	10位
6	神経系の疾患	43,327	5位	40,468	5位	23,120	6位	26,089	6位
7	眼及び付属器の疾患	6,805	12位	5,479	13位	17,542	9位	15,275	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	253	16位	588	16位	1,109	15位	1,077	16位
9	循環器系の疾患	118,003	1位	122,656	1位	78,762	1位	65,509	1位
10	呼吸器系の疾患	76,053	3位	42,057	4位	26,156	5位	12,612	9位
11	消化器系の疾患	29,014	8位	22,617	7位	22,551	7位	25,798	7位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	6,243	13位	3,403	14位	5,994	10位	3,974	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	62,951	4位	100,100	2位	18,182	8位	40,083	2位
14	尿路性器系の疾患	35,244	7位	14,691	9位	71,107	3位	30,554	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	1	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	12	17位	14	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	12,175	10位	12,836	10位	3,348	14位	3,183	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39,919	6位	71,285	3位	3,622	13位	3,966	13位
合計		565,314	-	514,952	-	404,830	-	308,073	-

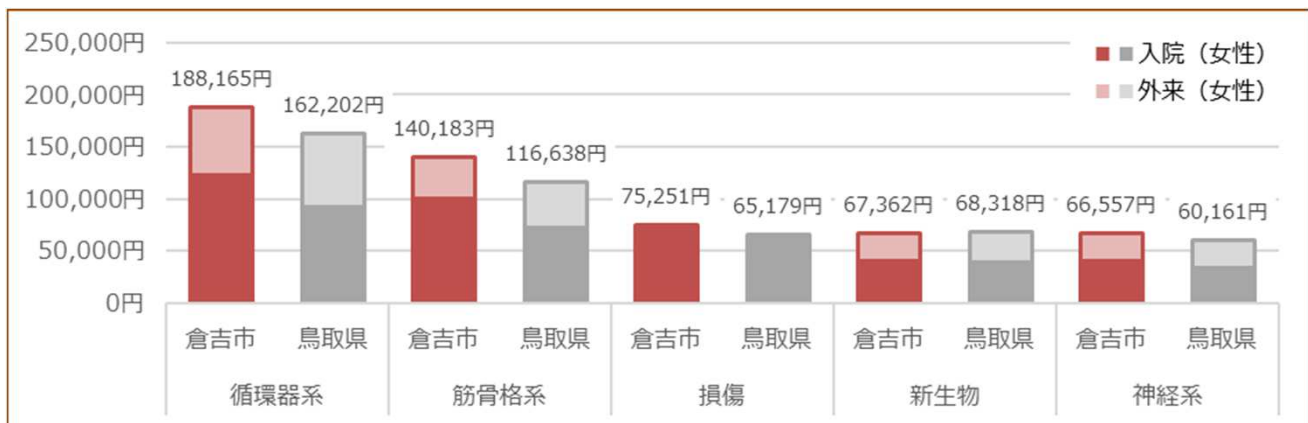
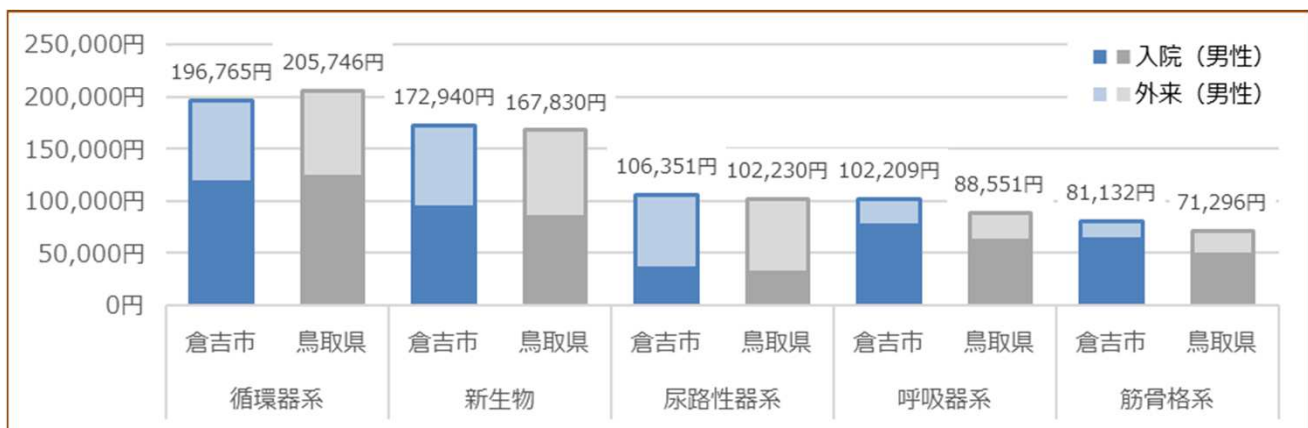
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和2年度~令和4年度)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	18,819
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,121
3	その他の心疾患	8,970
4	その他の消化器系の疾患	8,556
5	その他の呼吸器系の疾患	7,487
6	脳梗塞	7,061
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6,625
8	虚血性心疾患	6,158
9	腎不全	5,610
10	骨折	5,459

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,925
2	糖尿病	21,183
3	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	13,993
4	高血圧性疾患	13,397
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,378
6	その他の心疾患	9,333
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,372
8	その他の消化器系の疾患	6,250
9	その他の神経系の疾患	6,036
10	その他の眼及び付属器の疾患	5,605

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	10,900
2	関節症	7,349
3	骨折	6,316
4	その他の心疾患	6,291
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,857
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,491
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,949
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,841
9	悪性リンパ腫	3,674
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,526

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,320
2	高血圧性疾患	12,582
3	腎不全	11,922
4	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	10,408
5	脂質異常症	8,832
6	その他の心疾患	6,712
7	その他の神経系の疾患	6,441
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,344
9	その他の消化器系の疾患	6,196
10	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	5,865

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	51,615
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	38,663
3	その他の呼吸器系の疾患	38,194
4	脳梗塞	32,352
5	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	30,295
6	肺炎	27,208
7	骨折	25,837
8	腎不全	25,170
9	その他の消化器系の疾患	19,532
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	16,039

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	53,196
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	42,371
3	その他の心疾患	41,594
4	糖尿病	35,405
5	高血圧性疾患	22,487
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,608
7	その他の消化器系の疾患	15,415
8	その他の眼及び付属器の疾患	14,520
9	慢性閉塞性肺疾患	12,227
10	その他の神経系の疾患	11,274

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	58,330
2	その他の心疾患	52,023
3	脳梗塞	43,016
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	36,696
5	骨の密度及び構造の障害	20,304
6	肺炎	20,116
7	関節症	18,802
8	その他の呼吸器系の疾患	17,415
9	その他の消化器系の疾患	14,729
10	アルツハイマー病	14,576

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	32,105
2	糖尿病	25,527
3	高血圧性疾患	23,498
4	腎不全	21,038
5	骨の密度及び構造の障害	18,462
6	その他の消化器系の疾患	17,267
7	その他の眼及び付属器の疾患	12,036
8	脂質異常症	9,582
9	アルツハイマー病	9,418
10	その他の神経系の疾患	9,173

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,075
2	その他の心疾患	8,373
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,328
4	その他の消化器系の疾患	7,215
5	その他の呼吸器系の疾患	7,151
6	脳梗塞	6,638
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	6,407
8	虚血性心疾患	5,325
9	腎不全	5,185
10	骨折	5,096

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,371
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,189
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,545
4	その他の呼吸器系の疾患	1,747
5	ウイルス性肝炎	1,497
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,406
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,274
8	白血病	1,195
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,071
10	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	971

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,350
2	関節症	7,248
3	骨折	6,005
4	その他の心疾患	5,783
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,600
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	5,264
7	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,949
8	悪性リンパ腫	3,650
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,613
10	結腸の悪性新生物<腫瘍>	3,388

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	11,198
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	6,796
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,802
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,829
5	炎症性多発性関節障害	1,299
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,284
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	1,140
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,085
9	その他の心疾患	1,000
10	その他の神経系の疾患	854

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	46,749
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	36,953
3	その他の呼吸器系の疾患	36,471
4	脳梗塞	30,675
5	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	28,739
6	肺炎	25,346
7	骨折	25,015
8	腎不全	23,395
9	その他の消化器系の疾患	16,736
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	15,225

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	45,197
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,295
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,451
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,310
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,778
6	その他の神経系の疾患	1,911
7	その他の呼吸器系の疾患	1,795
8	悪性リンパ腫	1,559
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,544
10	その他の腎尿路系の疾患	917

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	56,264
2	その他の心疾患	47,138
3	脳梗塞	41,044
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	35,043
5	肺炎	19,200
6	骨の密度及び構造の障害	19,028
7	関節症	18,074
8	その他の呼吸器系の疾患	16,530
9	アルツハイマー病	13,687
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	13,272

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,608
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,763
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,809
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,722
5	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,794
6	炎症性多発性関節障害	1,081
7	ウイルス性肝炎	963
8	胃の悪性新生物<腫瘍>	692
9	その他の心疾患	602
10	喘息	474

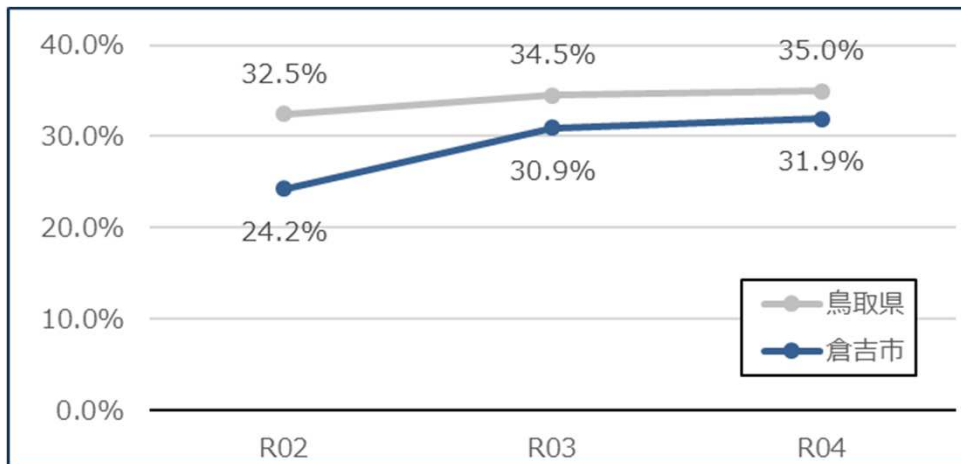
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

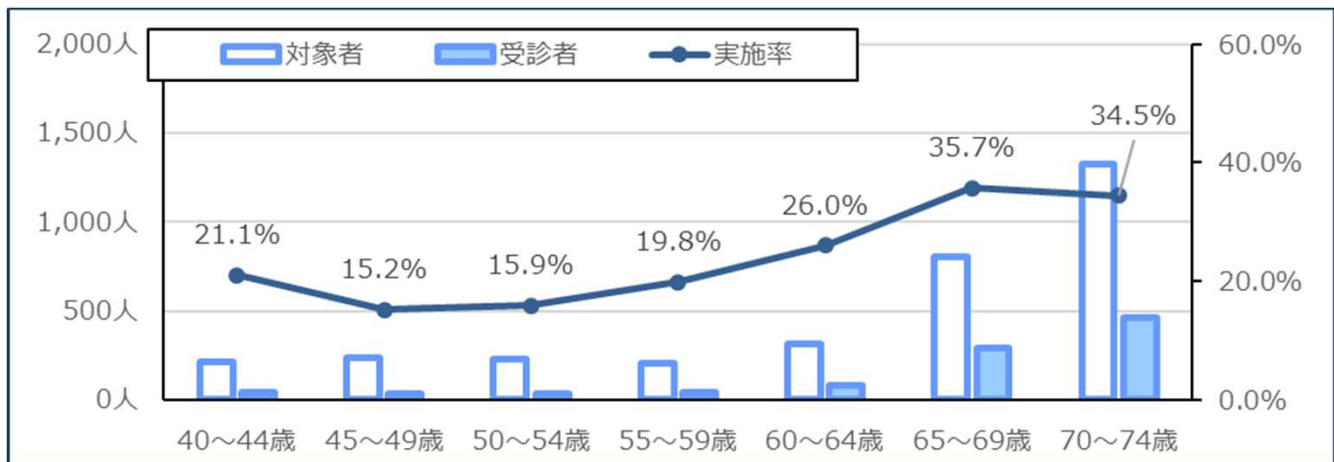
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

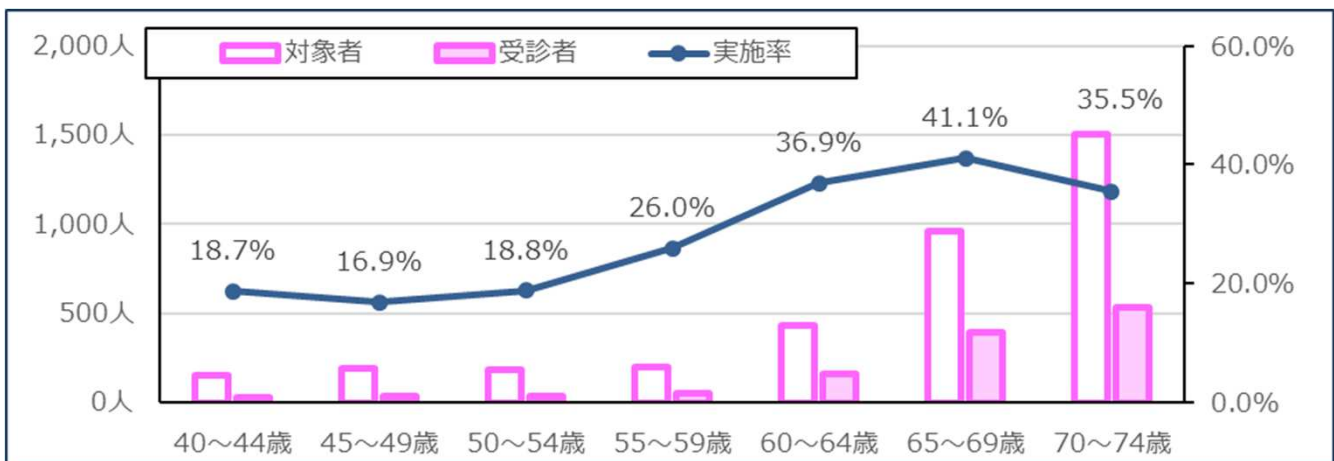
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	7,628人	1,849人	24.2%	32.5%	33.7%
R03	7,354人	2,273人	30.9%	34.5%	36.4%
R04	6,957人	2,221人	31.9%	35.0%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)

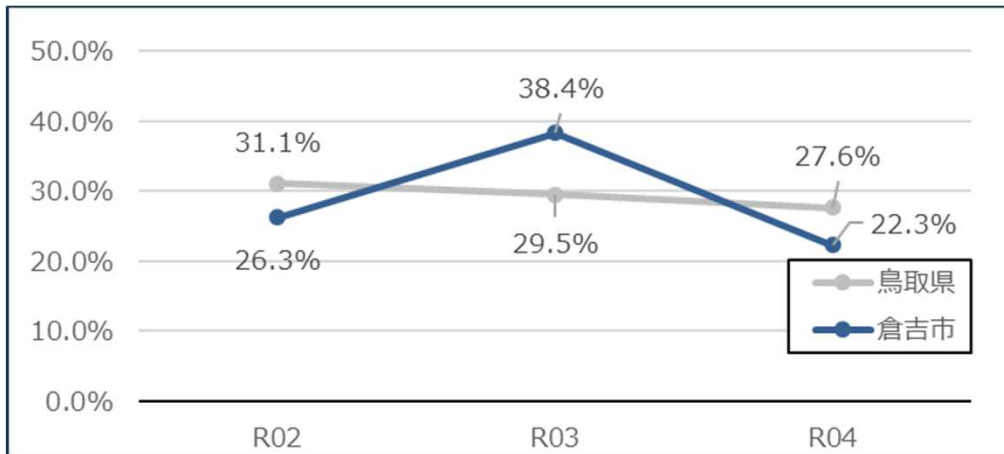


出典: 特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

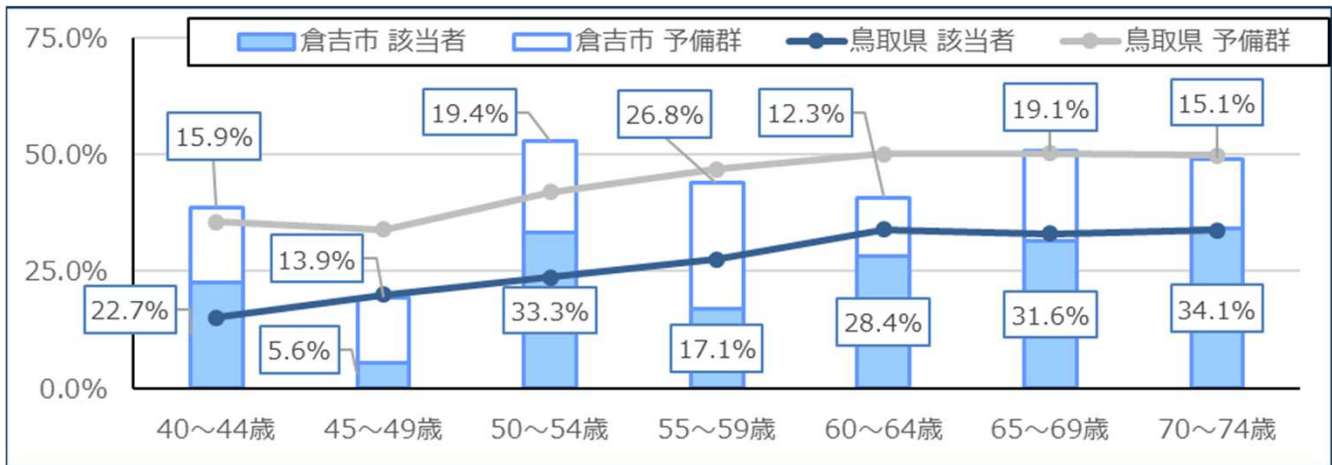
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

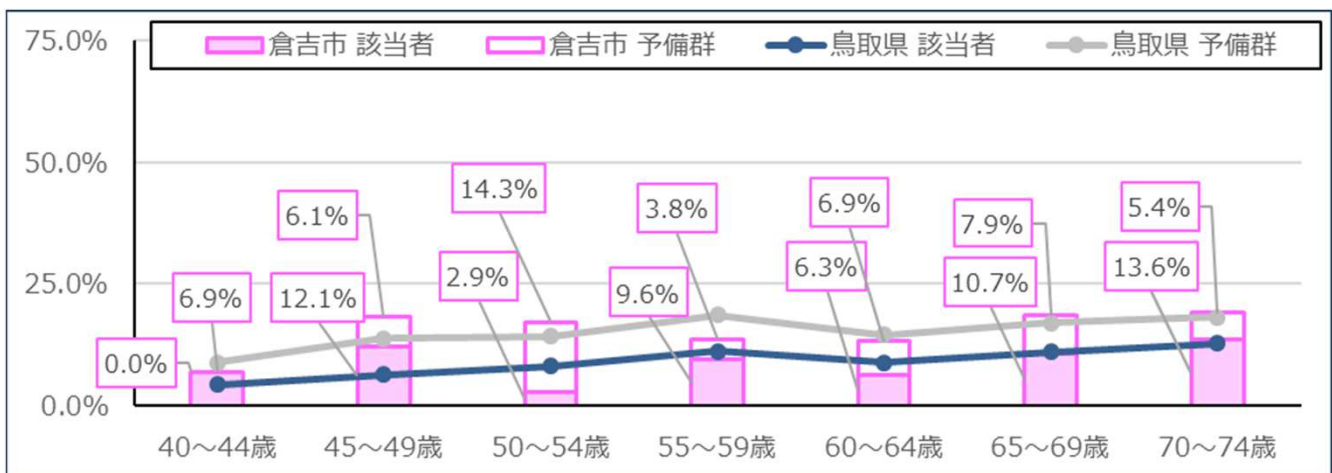
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	194人	51人	26.3%	31.1%	27.9%
R03	245人	94人	38.4%	29.5%	27.9%
R04	238人	53人	22.3%	27.6%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

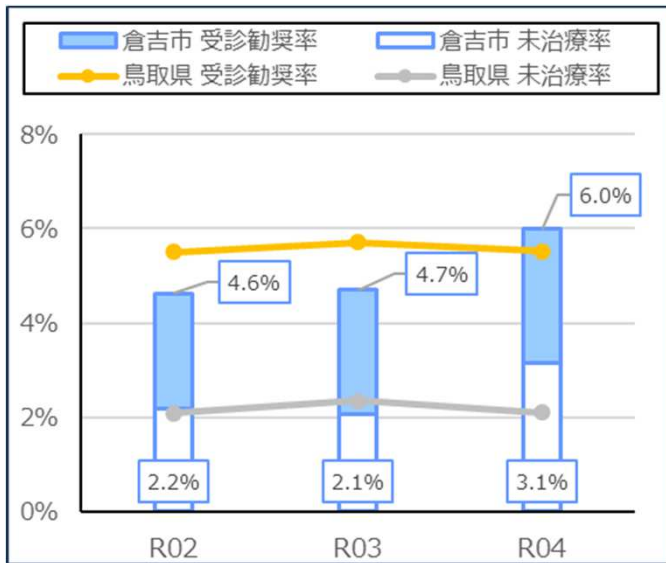
特定健診の質問票		男性		女性	
		倉吉市	標準化比	倉吉市	標準化比
服薬	高血圧症	40.3%	90.6	33.4%	102.1
	糖尿病	11.0%	85.4	4.9%	77.5
	脂質異常症	23.6%	91.5	32.7%	99.1
既往歴	脳卒中	4.4%	94.4	3.8%	*167.5
	心臓病	6.4%	*74.4	4.2%	109.6
	慢性腎臓病・腎不全	1.3%	113.4	0.3%	54.3
	貧血	3.4%	69.8	17.3%	*117.2
喫煙	喫煙	19.8%	92.3	3.5%	*63.9
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	38.7%	*87.0	23.5%	*87.8
運動	1回30分以上の運動習慣なし	63.8%	*113.7	70.1%	*115.2
	1日1時間以上運動なし	60.4%	*125.6	62.3%	*133.1
	歩行速度遅い	60.7%	*121.8	57.2%	*113.1
食習慣	食べる速度が速い	27.7%	92.8	24.8%	105.9
	食べる速度が普通	61.8%	99.2	66.3%	96.3
	食べる速度が遅い	10.5%	*132.9	8.9%	115.2
	週3回以上就寝前夕食	20.7%	105.0	10.5%	105.0
	週3回以上朝食を抜く	12.0%	103.7	5.7%	80.9
飲酒	毎日飲酒	43.9%	104.1	9.3%	*80.4
	時々飲酒	21.6%	94.0	20.2%	93.5
	飲まない	34.5%	99.1	70.5%	105.5
	1日飲酒量(1合未満)	46.1%	97.9	83.5%	100.0
	1日飲酒量(1~2合)	37.3%	110.2	13.1%	100.8
	1日飲酒量(2~3合)	13.9%	93.2	2.6%	93.6
	1日飲酒量(3合以上)	2.6%	63.5	0.8%	112.5
睡眠	睡眠不足	23.8%	106.2	27.3%	103.6
行動変容	改善意欲なし	33.6%	105.6	20.7%	*84.8
	改善意欲あり	30.6%	*117.2	35.2%	*121.7
	改善意欲ありかつ始めている	11.2%	91.5	9.6%	*63.4
	取り組み済み6ヶ月未満	7.5%	95.1	10.7%	110.1
	取り組み済み6ヶ月以上	17.1%	*77.8	23.7%	109.0
保健指導	保健指導利用しない	61.1%	94.2	57.4%	93.8
口腔機能	咀嚼_何でも	70.8%	*92.2	76.4%	95.1
	咀嚼_かみにくい	26.1%	*118.6	23.2%	*120.9
	咀嚼_ほとんどかめない	3.1%	*255.5	0.4%	89.3
食習慣	3食以外間食_毎日	17.0%	*119.6	33.0%	*121.4
	3食以外間食_時々	55.7%	98.5	54.6%	93.3
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	27.3%	93.4	12.5%	86.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

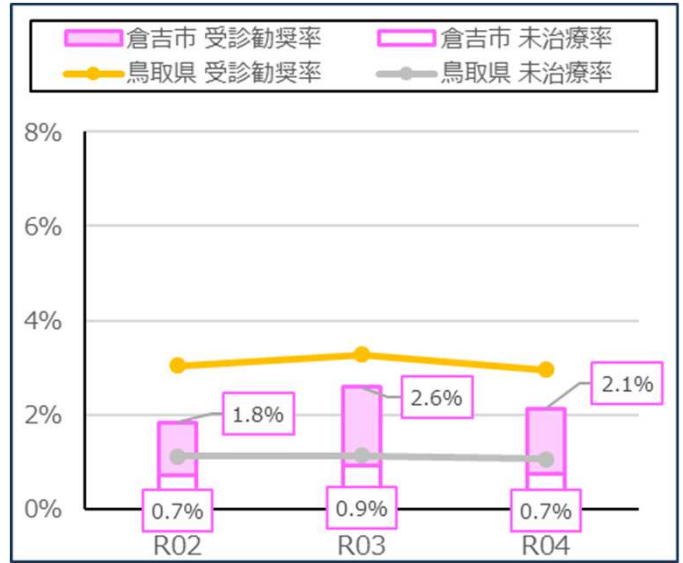
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

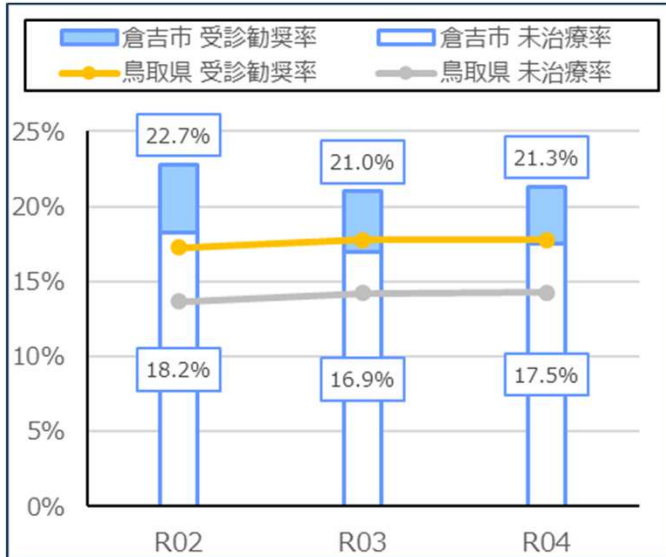
■【男性】（血糖）



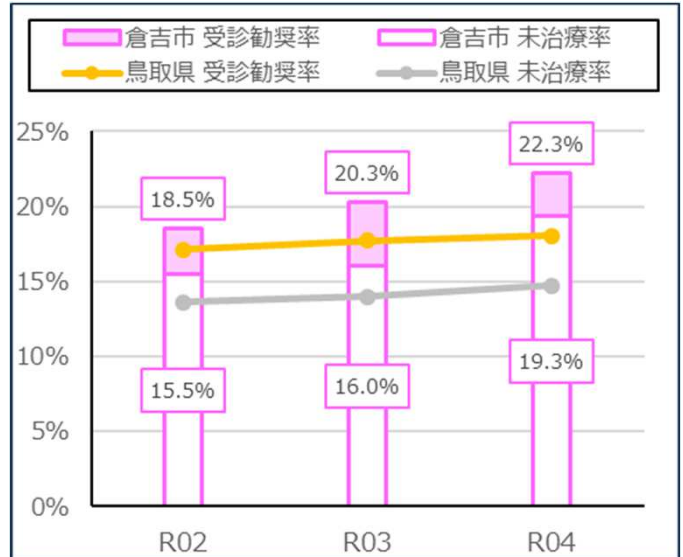
■【女性】（血糖）



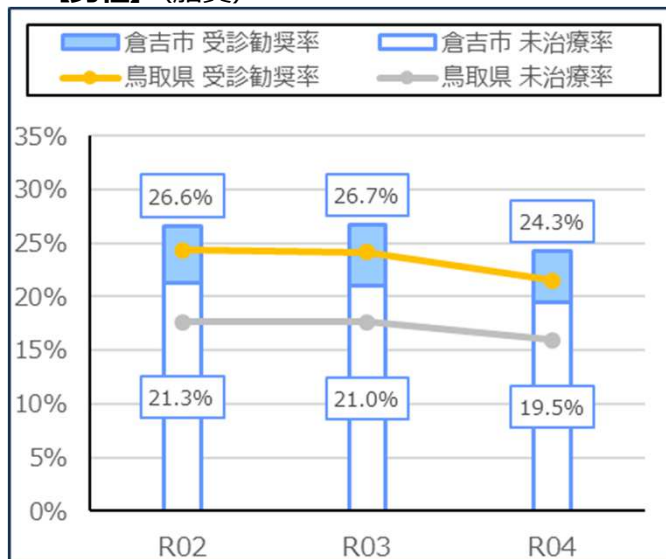
■【男性】（血圧）



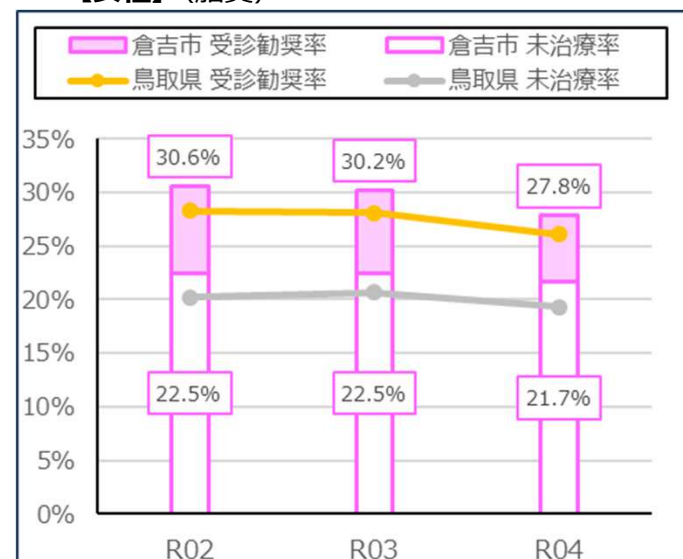
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

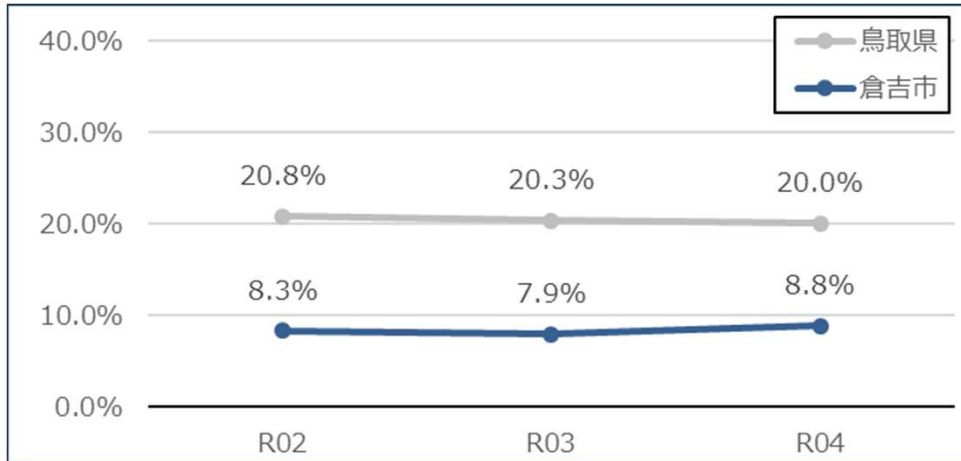


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	7,968人	658人	8.3%	20.8%
R03	8,006人	633人	7.9%	20.3%
R04	8,198人	722人	8.8%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		倉吉市	標準化比	倉吉市	標準化比
健康状態	よい	21.0%	*75.8	16.6%	*71.7
	まあよい	16.8%	88.2	18.5%	109.2
	ふつう	50.2%	112.0	53.0%	105.8
	あまりよくない	10.8%	*145.3	11.1%	126.3
	よくない	1.2%	122.9	0.8%	79.7
心の健康状態	満足	46.4%	91.8	44.2%	96.0
	やや満足	44.9%	108.0	45.5%	100.5
	やや不満	7.8%	112.8	8.9%	117.5
	不満	0.9%	92.2	1.3%	126.8
食習慣	1日3食きちんと食べる	96.7%	102.5	95.8%	100.7
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	24.3%	102.8	26.3%	97.2
	お茶や汁物等でむせる	16.5%	88.3	21.3%	101.7
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.1%	125.0	9.8%	86.9
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	54.1%	102.6	56.8%	98.4
	この1年間に転んだ	15.4%	107.8	19.7%	109.9
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	64.6%	95.3	57.3%	91.3
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	15.6%	113.5	14.5%	104.9
	今日の日付がわからない時あり	20.7%	98.4	22.6%	99.1
喫煙	吸っている	6.6%	67.9	1.0%	48.8
	吸っていない	39.9%	*78.9	96.9%	102.9
	やめた	53.5%	*134.9	2.1%	56.7
社会参加	週に1回以上は外出	95.8%	103.4	96.3%	104.4
	家族や友人と付き合いがある	96.1%	103.2	97.6%	101.4
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.1%	102.2	97.4%	101.4

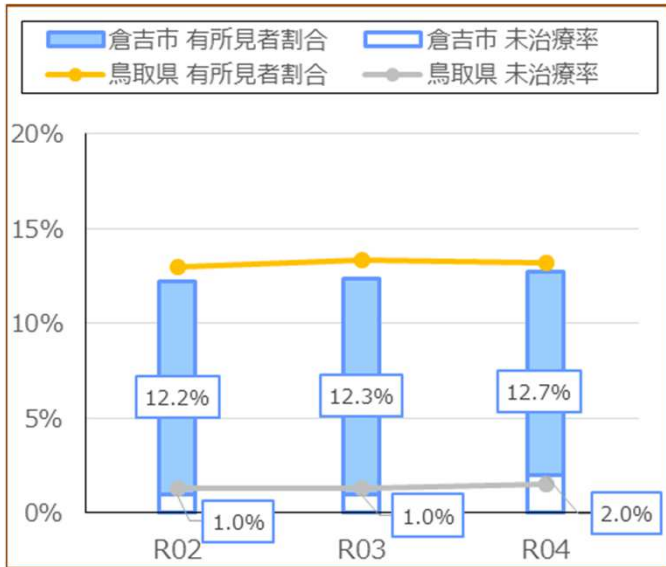
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※[*]は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

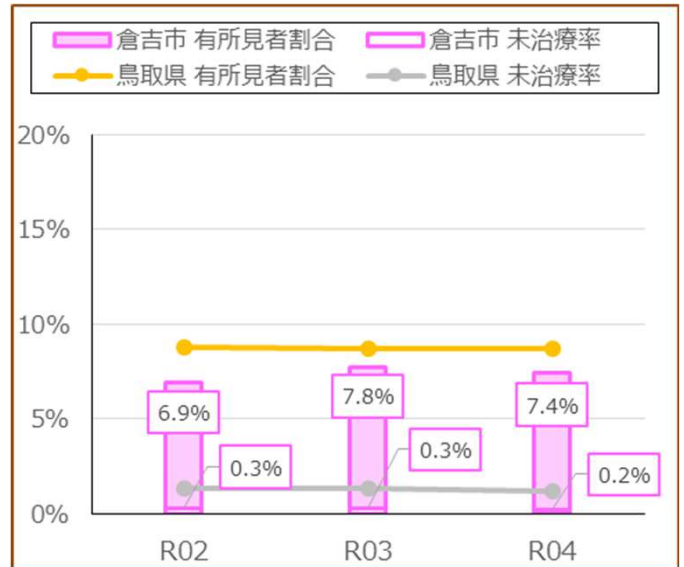
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

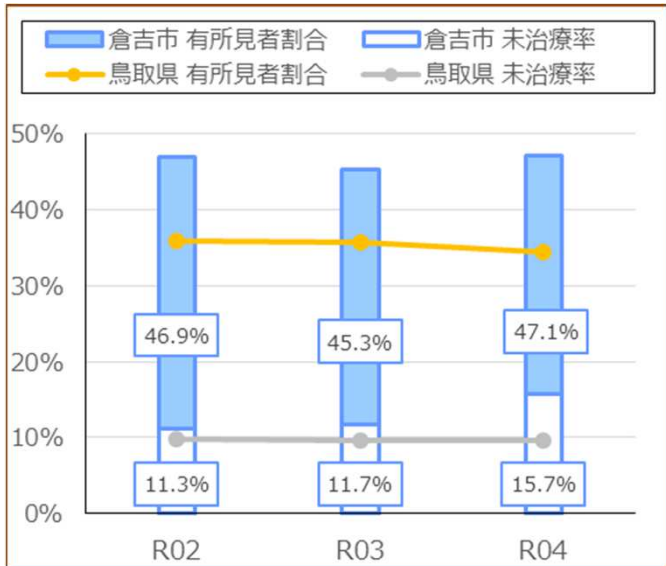
■【男性】（血糖）



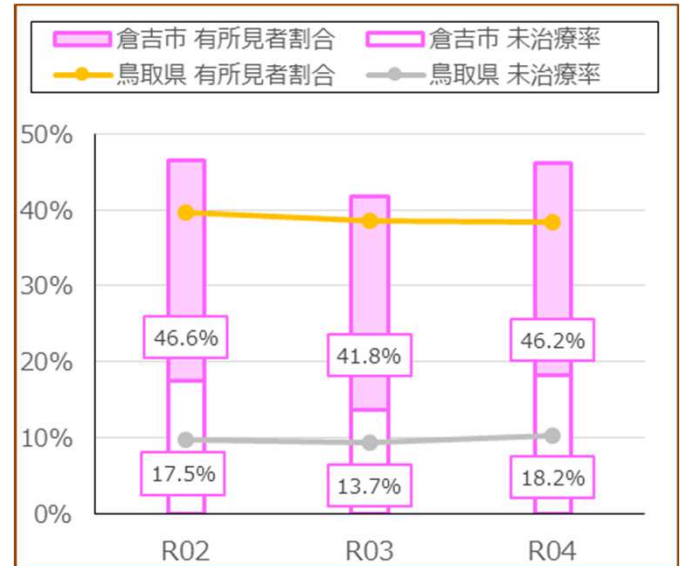
■【女性】（血糖）



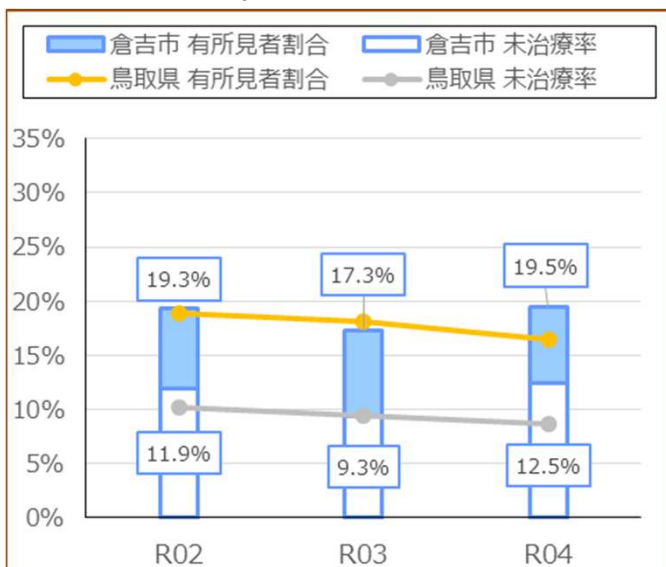
■【男性】（血圧）



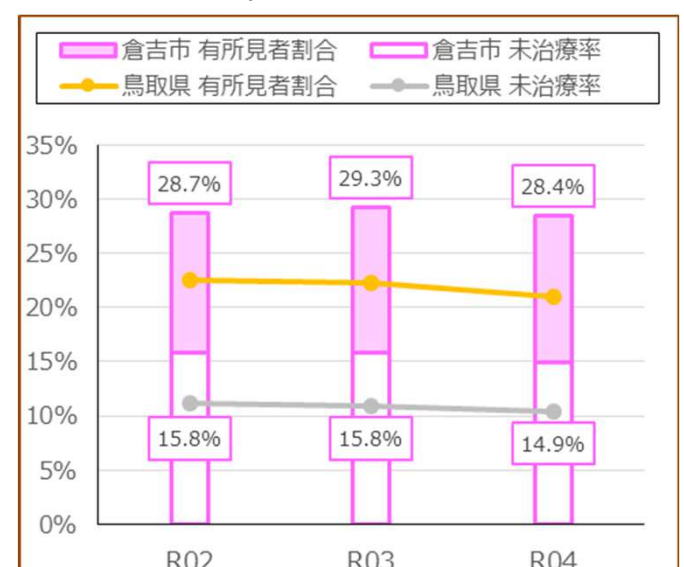
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



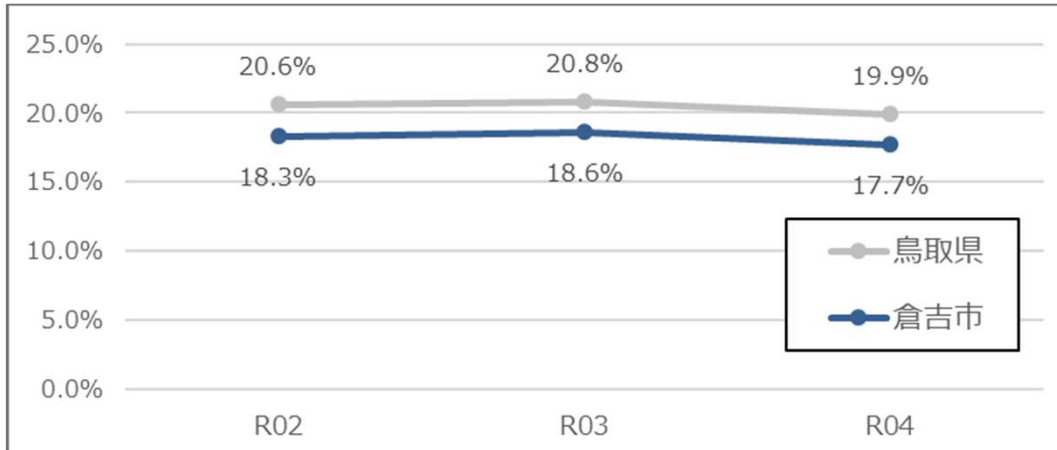
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

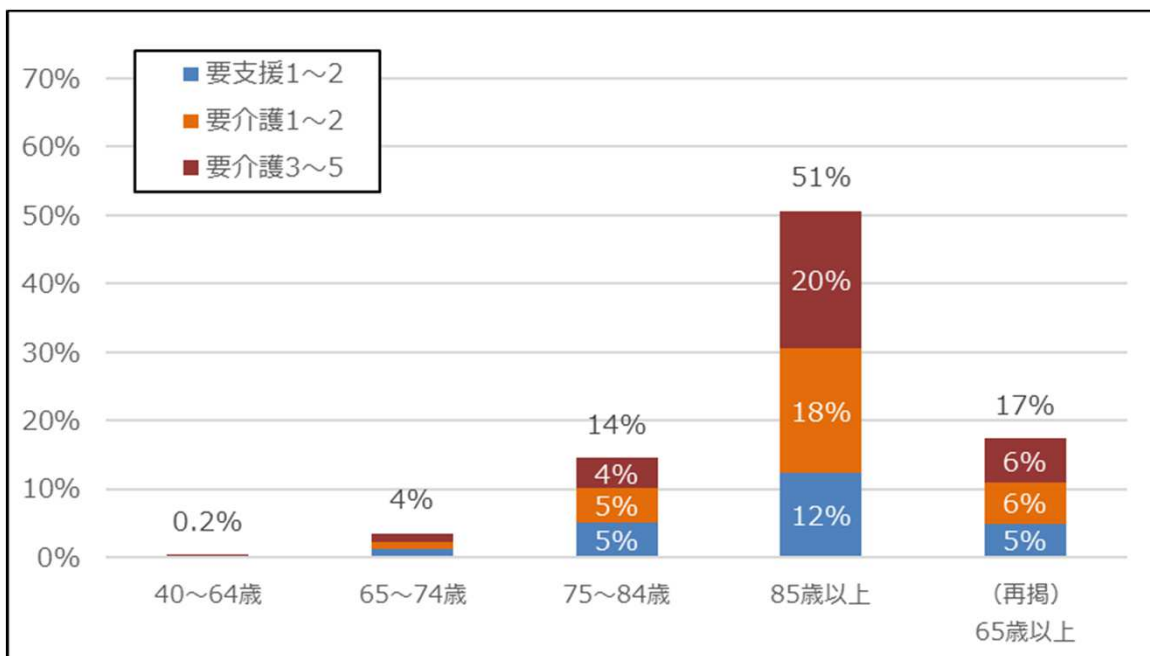
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



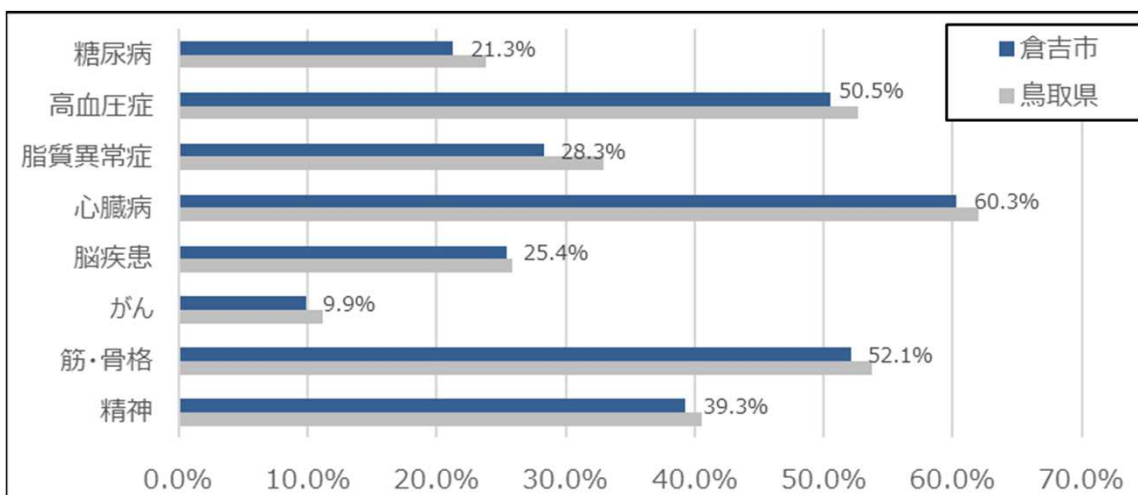
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



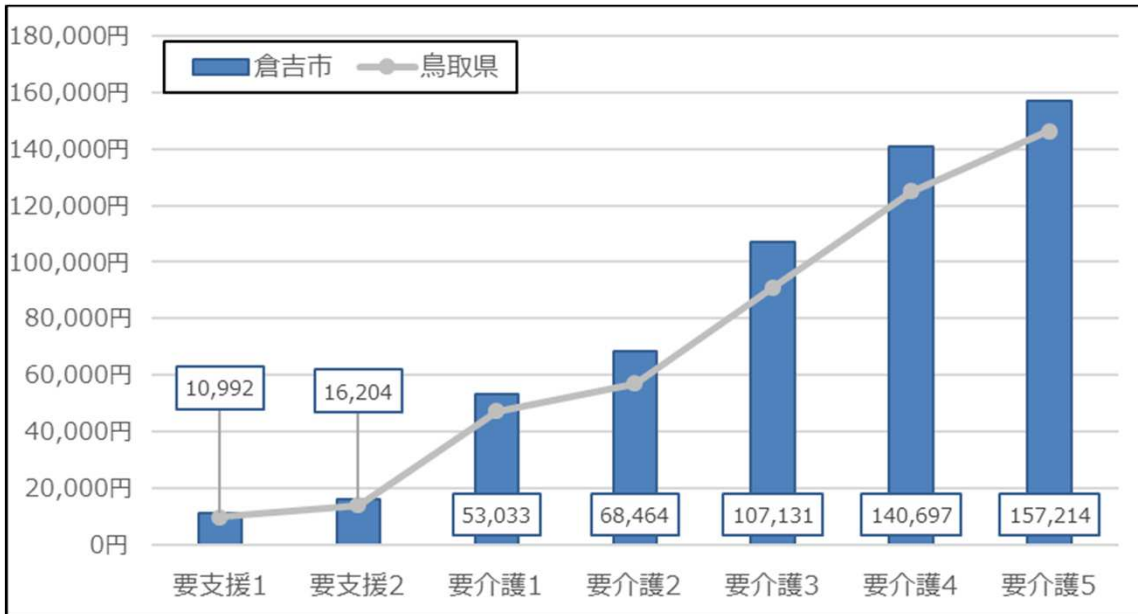
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

6. まとめ

<p>医療費の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・後期において、入院医療費は経年的に県平均より高い。(市P.6) ・国保において、男女ともに新生物が最も高く、女性は県平均よりやや高い。(市P.7) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、女性は筋骨格系の入院医療費が県平均より高い。(市P.7) ・入院医療費において、国保・後期ともに女性は骨折が上位に入る。また、後期は男女とも脳梗塞が上位に入る。(市P.8-9) ・国保・後期ともに、腎不全・糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(市P.8-9)
<p>特定健康診査・ 特定保健指導の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、男女ともに45～49歳の実施率が最も低く、65歳未満の実施率が低い傾向にある。(市P.12) ・特定健診の健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内で最も高く、3年連続未受診者は県内で3番目に高い。(県P.51-52) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“咀嚼 かみにくい”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。(市P.14) ・後期健診実施率が経年的に鳥取県より低く、県内で2番目に低い。(市P.16、県P.55) ・後期質問票において、“健康状態 あまりよくない”の標準化比が男女とも高い。(市P.16)
<p>介護の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は経年的に県平均より低い。(市P.18) ・要介護度別1件当たり介護給付費は、要介護1～5が県平均よりやや高い。(P.19) ・新規要介護認定者において、脳卒中・認知症の有病率が県平均より高い(県P.72)
<p>健康スコアリングから 見える課題、助言等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに血圧リスクが県平均より高い。また、国保は血糖・運動習慣のリスク、後期は脂質・肝機能リスクが県平均より高い。(県P.75-78) そのため、運動習慣の定着化による生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。併せて、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考えられる。 ・後期は喫煙習慣の健康スコアが県内で2番目に低いため(県P.82)、若年層からの喫煙対策も重症であると考えられる。